



日本共産党

市議会議員

船橋ゆき子 活動 No.14

ニュース

6月議会
一般質問

「子どもの貧困」のとりくみについでに 子どもの学びを保障する制度の充実を求める



安倍内閣が進める政策は、非正規雇用の増大、生活保護切り下げなど、貧困と格差の拡大と深刻化を招いています。貧困対策は急務の課題です。

蓮田市の今年度予算には、就学援助の項目拡大でPTA会費が盛り込まれました。全額補助ではありませんが前進している点を評価しつつ、子どもの学びを保障する制度の拡充を求め、一般質問しました。

蓮田市の今年度予算には、就学援助の項目拡大でPTA会費が盛り込まれました。全額補助ではありませんが前進している点を評価しつつ、子どもの学びを保障する制度の拡充を求め、一般質問しました。

入学準備金は入学前に支給を

就学援助とは、条件を満たした家庭に学用品や修学旅行費などを一定額援助する制度です。特に新入学用品費（入学準備金）は入学前に支給してほしいものですが、現在は1学期末の支給です。

国会でも日本共産党の田村智子議員が5月に「実態に見合った額に引き上げを」「入学準備金を入学前に支給するよう」要求しています。

それに対し国は、「改善策を考える必要がある」「必要な時期に速やかに支給できるように、市町村に引き続き働き掛けていく」と答弁。

私のものにも「中学校入学時には制服代だけで5万円以上」「もっと早

中学校国際親善訪問団派遣事業 に対する支援策を

中学校の国際親善訪問団派遣事業では、通常より安価で海外へ語学学習に行けますが、家庭の経済状況を考え申し込めない子もいるはずで、支援策を求めました。

担当部長は「家庭の経済状況で子どもの可能性が狭められるのはあってはならないこと。要望等を含め、どのような支援が可能か、研究を加速化したい」と答弁しました。

給食費の多子世帯減免制度を

「給食が貴重な栄養源」という子が増えています。給食が無償となればより安心して学ぶことができます。減免制度をまずは多子世帯から始めることを求めました。

市長は「子どもの貧困対策や、低所得の多子世帯支援を具体的にどうしていくか、所管課と十分精査し、検討していく」と答弁しました。

※他にいじめ・体罰・言葉の暴力について質問。

社協ホームヘルパー派遣事業継続を求める請願～総員採択！

市民の皆がつかう「介護を減らす」

先月号でもお伝えした「蓮田市社会福祉協議会のホームヘルパー派遣事業の継続に関する請願」が6月議会本会議において、退席6人を除く総員で採択されました。

委員会で紹介された利用者の声

・ 公益的事業者の社協だからこそ、重度の障がい者も受け入れられる
・ 民間事業者を探したが、なかなか見つからず、7軒目でようやく2時間のみ契約ができた
・ (重度障がい者は単価が安く) 民間事業所は重度の障がい者を2、3人受けたら潰れてしまう

問われる社協の公共性と役割

社協の公共性や役割から、市は一般会計で年8千万円強の補助金を出し、市議会の議決事項となっています。また、社協の理事・評議員として市職員と議員も出席しています。公共性が高く、民間事業所とは役割が異なります。
事業継続を求める声にこたえるべき

特に民間事業所では受け入れが難しい障がい者の方々から「命に係わる」「生活が成り立たなくなる」との声があがっています。信頼が寄せられている公益法人として、事業継続を求める切実な声に応えるべきです。

県は患者家族や地元住民の声に聴えよ！

＝小児医療センター移転説明会開かれる＝

県立小児医療センターの移転が半年後に迫る中、6月26日に患者家族説明会、7月2日に地元説明会が行われました。

併設病院は建設されないことが明らかに

現病院の外来診察は今年12月22日で終了（新都心の新病院は12月27日から）。跡地では県の「附属岩槻診療所」が①日常的な医療管理（週2日）、②短期入所サービス（平日毎日）を行う予定です（来年1月10日から平成30年3月31日まで開設予定）。

また医療法人社団「医風会（いふうかい）」は跡地利用として①医療型障がい児入所施設と、②18歳以上の障がい児療養型介護施設のみ運営します。当初提案があった90床の併設病院は、現在地に建設されないことが明らかとなりました（見沼区で建設予定）。

参加者から疑問・怒りの声相次ぐ

説明会参加者からは「新病院の駐車場は、何度も無料にとお願いしてきたが原則有料となった。負担が重い」「そもそもなぜ新都心に移転なのか」「一部機能を現地に残すと言っていたが、どの部分がそうなのか」「医風会の併設病院計画がなくなりショック。病院機能を残してほしい」「途中で法人がやめたらどうするのか。法人が事業を継続するとう担保はあるのか」「県からの一方的な報告で、地元説明会とは言えない。多くの人が納得していない」と、疑問や怒りの声が噴出しました。県は患者家族や地元住民の声に聴えるべきです。

市議会をもっと身近に

Q 「請願」「陳情」とは？

A 市政について市議会に要望がある時、活用できる制度です。個人、団体どなたでも提出可です。議会開会日の8日前までに受付したものが審査対象。「請願」は一人以上の紹介議員が必要で、内容によって担当する常任委員会（総務・民生文教・建設経済）で審査が行われ、その後本会議で採択か不採択が決まります。「陳情」は審査されず、議場配布のみで採決も行われません。

船橋ゆき子の活動（予定）



- 8/1（月）戦争展（7/30～ 浦和）・議会研修会
- / 2（火）議会だより編集委員会
- / 4（木）蓮田の未来を語る子ども議会（市議会）
- /10（水）決算書研修会
- /20（土）はすだ市民まつり
- /23-24（火-水）地方議員研修会
- /25（木）無料法律相談（日本共産党市委員会事務所）
- /26（金）9月議会本会議開会

※党議員団の定例駅前宣伝毎週木曜朝7:00～8:00
蓮田駅西口または東口で行っています。（雨天時中止）
ご要望・ご相談などお気軽にお声掛けください。

日本共産党 無料法律相談

- ・ 7月28日（木）
- ・ 8月25日（木）
午後1時半より
（毎月第4木曜日、一人30分程度）
- ・ 会場：日本共産党
蓮田市委員会事務所
（関山 2-2-26）
☎・FAX769-4667
- ・ 前日までに共産党議員へご予約を
船橋 090-8612-7963

いんちきおのぼり会

今回の選挙で、伊藤岳候補押し上げはなりませんでしたが、開票日翌日に駅前と地域で選挙結果のご報告をさせていただきました。手を振ってください方、「惜しかったね」「夫婦で岳さんに投票したよ」「これから応援するよ」など、たくさんのお声がけをいただき、とても励まされました。ご支援いただきました皆様から感謝申し上げます。これからまた皆さんと力を合わせがんばっていきます。

しかし、選挙日夜、テレビ局はいっせいに開票特番を放送し、改憲についても特集を組んでいましたが、重要な争点を取り上げるのが遅すぎます。メディアが政府の顔色をうかがう姿勢にとても危機感を覚えます。事前にしっかりと争点を報道し、判断材料を提示してほしい！